



牛乳石鹼初の家電製品を見て、体験！ 「YUAGARI プロジェクト」を宣言、共創からの“創出”を語る 交流開発秘話、試作機まで公開

牛乳石鹼共進社株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長：宮崎悌二/以下、牛乳石鹼）が7月28日(月)に QUINT BRIDGE(大阪市都島区)にて、新たな取り組み「YUAGARI プロジェクト」の発足宣言を行いました。当日は来場者48人、オンライン視聴41人の皆様に、ご参加いただきました。このチャレンジについて同社代表取締役社長 宮崎と新規事業室室長 江越から発表しました。さらに、新製品「SUSUGU」（ススグ）の開発共創パートナーの皆様からは、製品に込めた想いをリアルな裏話とともにお届けしましたことを、ご報告いたします。



<イベント前半>

新「YUAGARI プロジェクト」について、経営と現場の両者から説明



牛乳石鹼がなぜ新規事業に取り組むのか？

／代表取締役社長 宮崎 悌二

「現状維持」に対する危機感であることをお伝えし「両利きの経営」のうち“知の探索”を怠ってはならないと考えていること、そして自身から次世代への種まきのひとつとして、新規事業に取り組んでいると紹介しました。



「YUAGARI プロジェクト」の発足を宣言

／新規事業室 室長 江越 亮一

同社の事業領域において、未充足なニーズの探索にあたり“いつでもどこでも心地よい清潔を届ける”という使命にたどり着いたことを、ステートメントとしてお伝えしました。このプロジェクトの立ち上第一弾の新商品「SUSUGU」を紹介し、開発からこの発売直前に至るまでの試行錯誤、共創のなかで実現出来た取り組みなど、新しい清潔のカたちを目指す想いととも、ご来場の皆様に共有しました。

<イベント後半>

共創パートナー様と「SUSUGU」との出会い、完成したこれからへの期待などをお話しました



共創パートナー同士による SUSUGU 開発の裏側トーク

／晴海株式会社 営業部 主任 寺澤 克記様、ベス工業株式会社 技術グループ サブリーダー 平井 誠也様、牛乳石鹸 新規事業室 室長 江越

開発時の迷いやギリギリの決断など、当事者同士ならではのやり取りを披露していただきました。



初期ターゲット探索の共創事例～深い課題を持つユーザーの声を形に～

／合同会社 Ledesone 代表 常岡 天祐様

課題の深いユーザーとの共創と、インクルーシブデザインの重要性についてお話いただきました。



S-Booster での出会いが生んだ共創事例～空と宙の生活をより豊かにするために～

／ANA ホールディングス株式会社 グループ経営戦略室 事業推進部 宇宙事業チーム 清水 隆裕様

企画段階の SUSUGU との出会いと、現在進行形のニーズ検証の共創から広がる可能性についてお話いただきました。

<SUSUGU 展示>

多くの方がご試用くださり、歴代試作機をご覧いただきながら、交流の機会をいただきました



■ 本件に関するお問い合わせ先

牛乳石鹸共進社株式会社 TEL：06-6939-1454

もしくは、牛乳石鹸公式 WEB サイトのヘッダーにある【法人様ご提案受付】からお問い合わせください。

[お問い合わせフォーム](#) | [牛乳石鹸共進社株式会](#)